

福井大学学術交流協定校への派遣留学(交換留学)月例報告書 (9月分)

留学先大学: Chulalongkorn University

氏名: 井口 健

こんにちは、タイのチュラロンコン大学に留学中の井口です。週3日しか授業がなく、9月前半の週末は日本から友達に来るなどのイベントもあり毎週毎週が加速度的に早くなっています。この一ヶ月を振り返ってみても、どの日も昨日のように感じます。慣れによる刺激の低下は否めませんが。

<授業について>

今期私は5つのクラスをとりました。一コマ3時間なのでなかなかヘビーではありますが、途中で休憩が挟まれるのでなんとか集中力を保てるよう努力しています。(ちなみに最近のマイブームは10分休憩に友達と食堂に行ってお飯を食べて時間内に帰って来られるかチャレンジです。)今期私が履修したのは、Media Culture / Thai Communication for Foreigners / Theater and Film / Effective Career Management / Cross Cultural Managementです。主に「単位変換が可能か」と「自分の興味」を選択の軸に履修をしたつもりです。今月の授業で印象的だったのは、シアターの授業の一環として大学の劇場で行われた台湾の大学とチュラロンコン大学が共同開催した演劇を鑑賞しに行ったことです。今まで演劇というものを見たことがなかったので、内容の理解度は40%ぐらいでしたが不思議な世界観に引き込まれました。今はちょうどミッドタームの時期で、テスト自体は一つだけなのですが4000字のペアレポートを1週間以内に提出しなければいけず留学の洗礼を受けています。

<現地の学生との交流>

タイの学生は本当に優しいです。来世はタイ人に生まれたくなるくらい優しいです。あまり友達がいない私ですが、留学生向けの Interact Day というイベントで同じチームだった学生たちは仲良くしてくれて、一緒に映画を観に行ったりチャイナタウンにご飯を食べに行ったりしました。(チャイナタウン行ったのに食べたのはなぜかパッタイ。)映画に行った日の次の日は私の誕生日だったのですが、タイの学生がケーキを買ってきてくれ、みんなでバースデーソングを歌ってくれて感無量でした。10月はみんなでアユタヤに観光に行く予定です。しかし、自分のコミュニティを Interact の友

達だけに依存するのもよくないので、そろそろ部活やサークルの加入も検討しようと思います。

<観光・旅行>

9月は二人の友達が日本から遊びにきてくれて一緒に観光をしました。一人目の時はタイの三大寺院を巡り、そこからタイ最大級のチャトチャックマーケットに行きました。一ヶ月目にして初めての本格的な観光で、私自身も訪れるのは初めてだったのでかなり楽しめました。二人目の友達の時もチャトチャックマーケット、サイアムスクエア、夜はカオサンロードという王道の観光コースでした。金曜日に行った前回とは違い、日曜日だったのでマーケットもかなり賑わっており、友達も満足をしてくれたみたいです。また、UTCCから福井大学に留学をしているArtとHenryも帰省中に遊びに誘ってくれて、色々なところに連れて行ってくれました。彼らの優しさに触れ私も福井に戻ったら交換留学生ともっと積極的に交流しようと深く心に誓いました。そして、タイ留学中の土田さんと板谷さんとパタヤに二泊三日の旅行に行ったのは今月一番のビッグイベントでした。誰も計画を立てようとしないのでほとんど行き当たりばったりの旅でしたが、ビーチや有名なお寺に訪れたりとかなり楽しめたと思います。

<休日の過ごし方>

最近の悩みは休日の過ごし方です。先月の報告書で書いたように授業が一コマ3時間なので、普通に履修を組んだら全休が2つで週4日休みになりました。さらに宿題もほぼ出ず留学に対してかなり物足りなさを感じています。そこで休日はジムに通ったり、部屋で海外映画を観たり、英語学習やオンライン英会話をしたりしています。しかし、ふと気づいたことは「別に日本でも同じことできる、、、」ということです。引きこもり留学もなかなか気に入ってはいますが、10月は「今しかできないこと」にフォーカスを当てて何かアクションを起こしていこうと思います。

